

広川町 議会だより

Hirokawa Town Council Newsletter
No. 101
2026. 5月
Hirokawa Town Council Newsletter



地域防災拠点施設
広川町消防団
第1分団詰所完成



Contents

- ◆令和8年度予算は…………… P2～
- ◆3月定例会の審議…………… P4～
- ◆一般質問 6名の議員が町政を問う… P10～



町議会HP
3月定例会QRコード

876万円

令和8年3月4日から19日まで第1回定例会を開催しました。令和8年度予算など審議しました。一般会計予算は、前年度と比較すると、4.9%の増額です。

町長 施政方針

現状維持は後退である。



対話を重視する姿勢で町民のみならずとも考え、ともに作り上げる町づくりを力強く押し進めてまいります。

第5次総合計画の更なる推進「3本の柱」

1. 強靱な行政経営基盤の確立と歳入強化
デジタル化によって業務の効率化を図り、そこで創出された職員の労力と時間を、町民のみならずとの対話や政策立案、知識や能力を向上させる研修などにつなげ、住民サービスの向上につなげます。

ふるさと納税、基金の活用、町税の確実な徴収など自主財源確保を徹底します。

2. 未来への投資であることもまんなか社会の推進
子どもたちは未来社会の担い手です。8

年度は、小学校給食の無償化、広川中体育館・武道場への空調整備など教育環境の向上を図ります。

3. 安全・共生社会の構築

更なる治水対策の実現、地域コミュニティの基盤強化・活動支援事業の構築に努めます。

光益 良洋 議長



氷室 健太郎 町長



議会からの提言

議会は、予算執行に当たり16項目の附帯決議を町長に提出しました。主な附帯決議は次のとおりです。予算執行状況を厳しくチェックして参ります。

- 1 デジタル技術等の活用により、住民の利便性向上と業務の効率化を図りたい。
- 2 自然災害に強いまちづくりを推進されたい。
- 3 計画的な財政運営に努めるとともに、持続可能な財政基盤の構築に努められたい。
- 4 行政区や地域コミュニティのあり方については、財政面を含め今後の方針を示されたい。
- 5 こともまんなかアクションプランの効果的な実行に努められたい。
- 6 国保被保険者の健康意識を高め、医療費の縮減に努められたい。
- 7 広川ダムの計画された機能強化については、確実な事業推進に努められたい。
- 8 水道料金の抑制策を検討されたい。
- 9 水道設備の老朽化を点検し、対応・対策に努められたい。
- 10 下水道供用区域内未加入者の加入促進に努められたい。
- 11 下水道工事後の継続的な点検・管理に努められたい。

令和8年度
予算を可決

総額137億3,

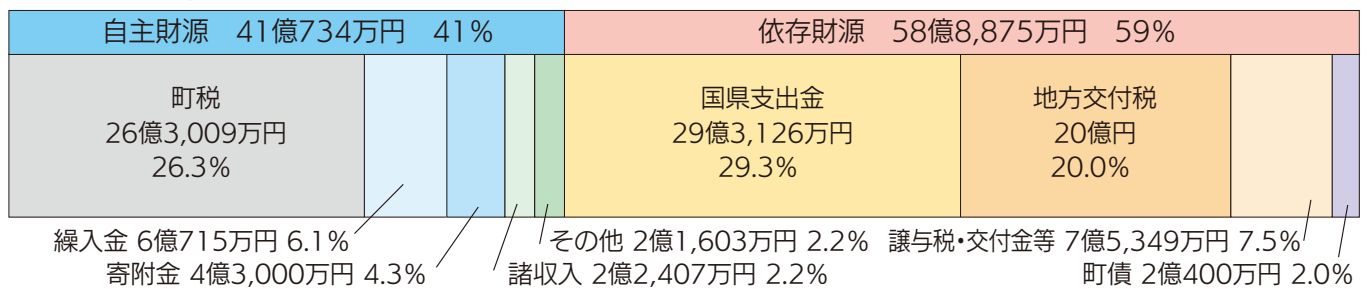
一般会計予算

歳入は

■自主財源は41%

町税などの自主財源は約41%です。残りの59%は、国や県からの交付金に頼っています。

歳入 99億9,609万円

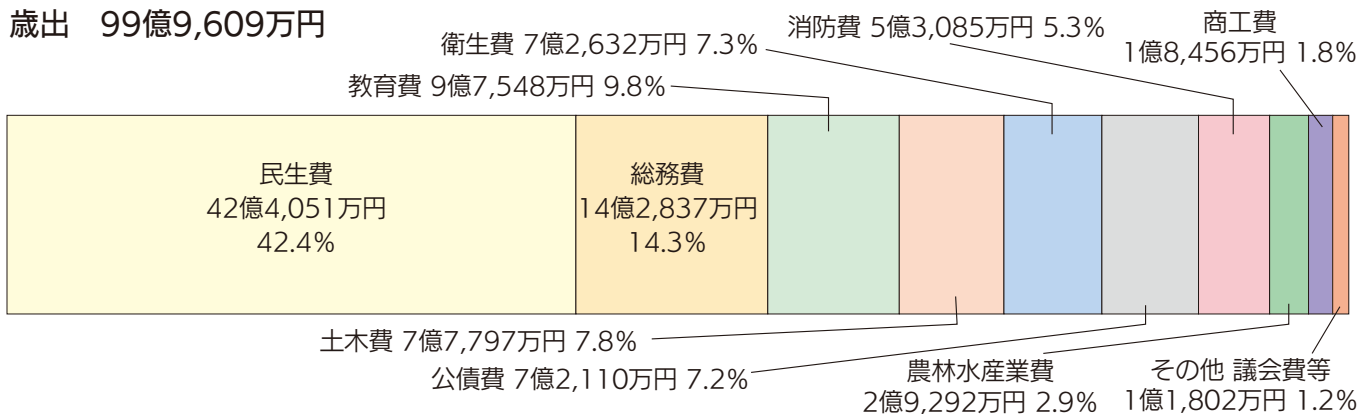


歳出は

■予算の4割超が福祉関連

歳出の42.4%を占める民生費は、物価高騰対策として1人1万円の商品券を配布等を行います。また、介護・医療・扶助費などの増大が今後も見込まれます。

歳出 99億9,609万円



■町の予算総額が 1万円だったら

歳入（どこから入る？）

「町税」から 2,631円
「国・県」から 2,932円
「地方交付税」が 2,000円

歳出（何に使う？）

「福祉」に 4,242円
「学校や教育」に 976円
「道路や公園の整備」に 778円
「職員の人件費」に 1,429円



特別会計予算

国民健康保険特別会計	21億9,024万円
後期高齢者医療特別会計	4億1,492万円
広川防災ダム管理特別会計	3,711万円
広川町水道事業会計	3億7,785万円
広川町下水道事業会計	7億2,255万円

を問う

令和8年度予算のうち、一般会計は「予算審査特別委員会」に付託、特別会計及び公営事業会計は担当する「常任委員会」に付託され、3月10日から17日まで審査が行われました。

総務産業分科会での質疑

900万円

●地域づくり支援交付金 制度を2年延長

- Q 延長期間中に制度の見直しは行いつのか。
- A 令和8・9年度は現行どおりとし、この2年間で支給額や実施方法などの抜本的な見直しを検討する。

1,254万円

●広川町産業展示会館の 運営方針

- Q 今後の活用と民間委託の可能性は。
- A 令和8年度は町直営でイベント等による賑わいを創出する。令和9年度以降は活性化のため、民間への指定管理委託も視野に検討を続ける。

●ふるさと納税

目標4億円への戦略

- Q 現状の品数やサイト数で達成可能か。
- A 返礼品数は昨年度比35%増の1510品まで拡大した。鰻や玩具などの新商品開発も進めており、目標達成に向けて尽力したい。

500万円

●ゴットン館水車改修

老朽化のため、地域の木材を使い、改修する。



ゴットン館の水車

●行政区の運営課題と 「緩やかな統合」

- Q 担い手不足解消のため、合併は検討するか。
- A 合併ではなく、複数地区で代表を立てる「緩やかな統合」を検討。行事の共同実施などで担い手不足解消を図る。

厚生文教分科会での質疑

1,013万円

●教育支援センター開設

- Q 教育支援センターに配置する職員は決まったのか。
- A センター長1名、指導者1名、補助支援員2名の計4名と2名のスクールソーシャルワーカーが籍を置く。

388万円

●中広川学童保育所職員駐車場改修

- Q 駐車場をどう整備するのか。
- A 道路側に職員駐車場を広げ、奥に園庭を整備する。

517万円

●地域子ども生活支援強化 こどもまんなか社会推進事業

- Q 地域子ども生活支援強化補助事業とはどんな事業か。
- A 町の公式LINEリニューアルに係るものや子どもの居場所又は食事の費用を補助する。

1,799万円

●上広川小学校校舎移転計画

- Q 令和8年度に行う移転事業費の内容は何か。
- A 移転候補地の選定支援業務と建設基本構想基本計画策定業務を行う。

1億8,040万円

●小・中学校タブレット更新 GIGAスクール推進事業

- Q タブレット端末の活用は進んでいるのか。
- A 授業や家に持ち帰っての宿題など、活用は広がっている。



教育支援センター

物価高騰対策事業

3億 3,513 万円

補正予算
条例など

電気・食料品など物価高騰が長期化し、その影響が様々な人々、事業所に及んでいます。商品券交付、子ども医療費の無料化、給食費の助成などを行うことにより、住民の負担を軽減します。また各事業の負担を軽減し、事業の継続を支援します。

広川町議会は、1月29日に臨時議会、3月4日から19日まで令和8年度第1回定例会を開催しました。主な議題及び全員協議会、各常任委員会で協議した内容について報告します。

★交付金

- 子育て応援手当給付 6,480 万円
 - ・子ども1人あたり 2万円給付
- 地域商品券 2億 2,293 万円
 - ・1人あたり1万円の商品券配布



★医療費支援

- 子ども・重度障がい者・ひとり親家庭等医療費支援
2,355 万円

★各施設への運営補助

- 高齢者施設 7事業所 155 万円
- 障害者施設 5事業所 6万円
- 医療施設(公立八女総合病院) 134 万円
- 保育所等物価高騰対策費 6事業所 33 万円

★給食費補助

- 保育所給食支援 465 万円
- 学校給食費助成(小学校) 471 万円
- 学校給食費助成(中学校) 733 万円

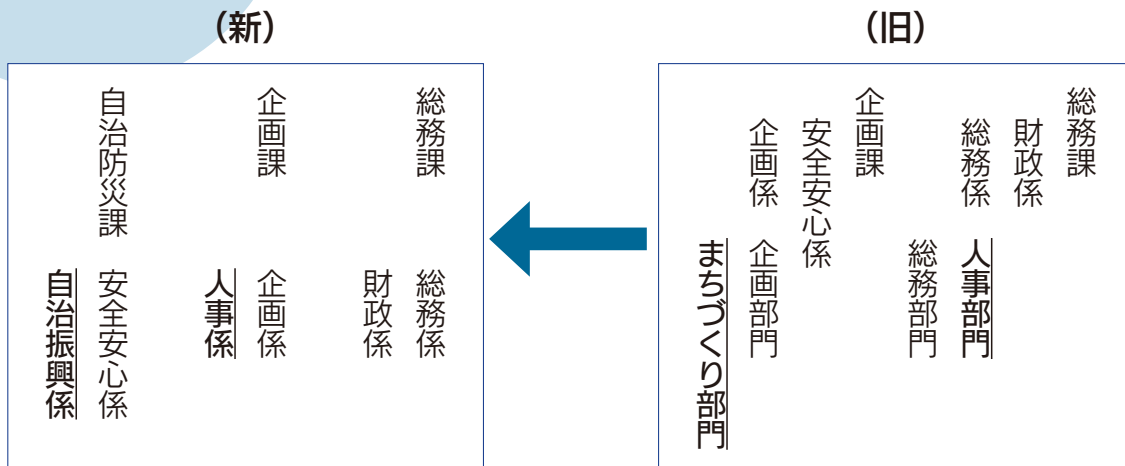


給食試食会の様子

- ★育ち盛りの子どもたち応援 105 万円
(卒業生 卒園児にいちごを支給)



役場内の機構改革 1課増えます



国民健康保険税 子ども・子育て支援分を上乗せ

令和8年4月から、全ての医療保険に「子ども・子育て支援分」が加算されることになりました。この子ども・子育て支援金は、児童手当の拡充や保育サービスの充実などに利用されます。

新 国保税率

	所得割	均等割	平等割	18歳以上均等割
医療保険分	8.50%	28,000円	30,000円	
後期支援分	3.00%	9,000円	10,000円	
介護保険分	2.30%	11,000円	8,000円	
子ども・子育て支援分	0.27%	1,100円	1,100円	100円

※ 18歳までの、子ども・子育て支援金分は、軽減されます。未就学児の均等割の半額は、国が負担しますが、残り半分と6歳から18歳までの均等割は18歳以上の被保険者が負担します。そのため18歳以上の均等割は1,200円になります。

課税最高限度額

区分	医療分	後期支援分	介護保険分	子ども・子育て支援分	合計
課税限度額	66万円	26万円	17万円	3万円	112万円

はなやぎの里 社会福祉協議会に 指定管理委託

令和8年から3年間、指定管理を委託。委託期間を5年間から3年間に変更。

Q 期間の変更理由は何か。

A 物価、人件費の高騰、利用状況の変化に対応するため

特定乳児等通園支援事業の 運営に関する 条例の制定

生後6ヶ月から3歳未満の保育所未利用の乳児の一時預かり支援給付の基準を定めました。

討 論

令和8年度 一般会計

反対意見（江藤議員）

国の交付金活用事業について疑問が残る。また、同和対策事業は、全ての人の人権を保障する予算を求める。

賛成意見（梶原議員）

令和8年度一般会計予算は、予算特別委員会に付託され、各委員会で慎重審議が行われ承認された上に一般会計予算審査特別委員会においても賛成多数で承認されている。

反対意見（竹下議員）

施政方針の中身が本当に子どもの事を考慮しているのか疑問。また、中学校給食無償化も令和8年度から実施すべき。

賛成意見（下田議員）

差別解消に向けて啓発と教育を進めることは重要。差別は見えにくくなっただけで決してなくなっていない。

令和8年度 国民健康保険特別会計

反対意見（江藤議員）

国保税で子育て支援金徴収するのは目的外利用。本予算は、子ども子育て支援金分を加算した予算案であり反対する。

賛成意見（梶原議員）

「子ども・子育て支援金制度」は、我が国の経済・社会システムや地域社会を維持する上で重要な意義を持つものであり、支援金の国保税への賦課についても理解できる。

反対意見（竹下議員）

まずは特別会計の体を成していない。執行部には無理でも国民負担率等考慮すれば、反対するのが地方議会の責務。

国民健康保険税条例一部改正

反対意見（江藤議員）

子ども・子育て支援金を健康保険で徴収するのは目的外使用。課税限度額の医療保険分1万円引き上げを本議会で提案せず、専決とすることは適当でない。

賛成意見（梶原議員）

被保険者の負担増が一定程度あるものの、喫緊の課題である少子化対策の抜本的改革を強化するものとしてその導入には理解が必要だと考える。

6,986万円

竜光寺公園複合遊具設置

現在、駐車場整備、トイレなど完成しています。今後、遊具の設置を進め、令和8年11月のプレオープンを目指します。



遊具完成イメージ図

930万円

下広川小学校屋外運動場の整備進む

智徳神社参道を境に、グラウンドと地域開放型学校内公園に整備。
プール、旧消防団5分団詰所は解体します。



各議案の賛否は

(○賛成 ●反対)
議長は採決に加わりません。

		下田めぐみ	辻満晴	藤島玄稔	梶原一美	竹下英治	山下茂	丸山幸弘	栗原福裕	江藤美代子	水落龍彦	池尻浩一	野田成幸	会議の結果	
専決	損害賠償額の決定及び和解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
締結	竜光寺公園複合遊具等設計・設置工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例制定	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
指定管理	広川町保健・福祉センターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和7年度補正予算	広川町一般会計（専決2件含む）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険 後期高齢者医療	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	水道事業会計 下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
令和8年度予算	広川町一般会計	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	可決	
	広川町国民健康保険特別会計	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	広川防災ダム管理特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	水道事業会計 下水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例一部改正	職員の給与に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	保健・福祉センターの設置、管理及び運営に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	広川町役場課設置条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	行政手続条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	印鑑条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険税条例	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等（全4件）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	火入れに関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	中小企業融資資金貸付条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※各議案名については簡略化しています。議決結果はホームページに記載しています。

一般質問

No.	質問者	質問事項
1	藤島 玄稔	1. 広川町第5次総合計画
		2. 個別の事業
		3. 日本国憲法
2	山下 茂	1. 広川町財政状況
		2. 地域コミュニティ推進事業
3	竹下 英治	1. 令和8年度の予算
		2. 役場職員の人材育成等
4	江藤美代子	1. 国民健康保険
		2. 教育費の保護者負担軽減
		3. 各種基金の運用方針
5	池尻 浩一	1. 役場職員数
		2. 町の子ども・子育て
6	栗原 福裕	1. 八女消防本部広川消防署の建設

一般質問は、議員が一般事務に対し、その執行状況や将来の方針、政策、提言や行政課題等を執行者に直接質すものです。

YouTubeで録画配信をしています。ぜひ、ご視聴ください。



広川町第5次総合計画の進捗と展望は

答
8割近くが
着実に進捗している



藤島 令和8年度からの取り組みはどうか。
町長 課題を検証し適切に対処していく。

藤島 個別の事業ではどうか。

町長 災害復旧事業は順調に進捗している。

県営河川広川の浸水対策重点地域緊急事業は井堰の撤去や護岸工

事に着手し、統廃合する井堰や護岸の詳細設計業務に取り組み始めている。

藤島 こどもまんなかプロジェクトはどうか。

町長 企業や事業所、店舗に、のぼり旗の設置を協力いただき、地域全体で、子育てを応援していく。

藤島 あまり進んでいないと評価されている事業はどうか。

町長 空き家対策、ふるさと納税事業やDX事業がある。相手方の意思や行動が成果に直結す

▲附島井堰撤去工事



るから評価が低い。
その他 主権者教育の取組みを尋ねた。福島高校で主権者教育を実施しているが、令和6年度からは福岡財務支局の「財政教育プログラム」の出前講座を合同で実施している。また、本年度は「広川町明るい選挙推進協議会」により、中広川小学校で出前講座を実施予定である。



藤島 玄稔 議員

広川町の財政状況は

答 財政規律の堅持に努める

山下 今後の歳入の見通しは。

町長 短期的には歳入増になっているが、長期的には人口減等による緩やかな減少傾向を予測している。税制改正で1500万円の減収が予測されるが交付税で補填される。

山下 今後の歳入の見通しは。

町長 長期的な見通しは難しいが、歳入は減少傾向にはならないと考えている。危機感を持った行財政運営を行い、将来に過度な負担を残さないように努める。

山下 基金のファンドなどへの運用は。



町長 地方自治法に、確実かつ、効率的に運用しなければなりません。今後、調査研究を行っていく。

その他

行政区の現状と地域コミュニティ推進事業について尋ねた。

未加入世帯の増加や人口の偏在などの課題もある。固定的な枠組みにとらわれない展開が必要であり、実務レベルの共同化・行事の

合同開催など緩やかな連携も考えている。

また、この事業は、自治会の大きな基盤となり地域課題の解決につながった。制度継続の声もあり2年間の延長を設定したとの答弁を得た。



▲川瀬区もちつき大会

人材育成基本方針の進捗状況は

答 土台となる仕組作りは確実に始動している

竹下 現在の広川町人材育成基本方針は、令和7年3月に10数年振り

に改正されたものである。役場職員の町民との接し方に関して、改正前の同方針では「職員の一方的な考え

方ではなく、町民の視点を持った行政需要に的確に対応する」という一文が明記されていたが、町民の方の役場職員に関する意見として、「ワンストップの

対応がない」「町民への挨拶が少ない」「電話対応等で名前を言わない」等の不満を伺う。私は役場職員を公僕であると思っている。こ

の公僕の視点から、副町長の見解を伺いたい。

副町長 現同方針では「仕事への使命感と自ら踏み出すコミュニケーション」の言葉で町民との交流の重要性を掲げている。人と人との関わりであり、気持ち良く挨拶をして、所属や氏名を明確にする等しっかりと職責をもった状態で対応して行く事は公務員として大変重要な事であり、基礎でもあると理解している。住民

サービスのも更なる拡充につき、職員一人一人が理解、徹底できるように努める。



▲役場案内窓口

基金は活きた活用を

答 活用を進めている基金もあるが、使う余地のある基金は、活用していく



江藤 各種基金は、増加傾向である。その額や使途計画について、住民にきちんと説明されなければならぬ。どんな計画、方針を保持しているのか。

町長 ふるさと創生基金は、竜光寺公園改修事業に全額を活用する。また、ふるさとづくり基金は、令和8年度からは、目的別残高の1/3を上限として積極的に充当する。学校建設、公共施設整備基金は、長寿命化のため大規模な改修費用に充てる。

江藤 10年以上、額が変わらず貯め込んでいる基金の活用は。

基金残高一覧表
(令和6年度決算より)

単位：千円

基金名	残高
財政調整	1,820,905
減債	360,432
公共施設整備	849,190
学校建設	654,189
ふるさと創生	104,459
ふるさとづくり	158,834
災害対策	17,686
鶴寿奨学金	20,216
最終処分場対策	41,964
地域振興	35,019
中山間ふるさと水と土保全	10,478
地域振興	35,019
土地開発	1,662
合計	4,110,053

町長 有効な活用を検討する。

江藤 高校就学支援金があるが、制服代、入学金、教材費、通学費など負担は大きい。鶴寿奨学金の再開を求める。

町長 公立高校授業料無償化、私立の就学支援金制度が開始され、給付は廃止した。効果的な基金運用となるよう研究を進める。



江藤美代子 議員

その他
副教材費などの保護者負担軽減を求めた。ドリルなども含め精査していくとの答弁を得た。

いっどもまんなかプロジェクトの 今後は

答 地域、団体との連携で取り組んでいく



池尻 こども施策に関しては既に一定の成果が見られる。今後の変更、取り組みはどのようか。

町長 公園整備、公民館活用等の居場所づくり、デジタルインフラ整備等を進めていく。こども施策に対しては地域連携で一丸となつて今後も取り組んでいく。

町長 繋がる部分は多い。そのプロセスやデジタル化、ICT化に取組む中でも職員のスキルアップにも繋がっている。



池尻 浩一 議員

池尻 高齢者からはこども施策ばかりで、高齢者支援が疎かになっていないかという声もある。説明周知が必要ではないか。

町長 ご指摘を受けている。高齢者支援は継続して行っている。こ

その他
役場職員の定数、適正数について質問した。まだ人員が足りていない、人事評価や人材育成についても検討していくとの答弁であった。

池尻 少子化対策にも繋がる取組みか。

町長 こ指摘を受けている。高齢者支援は継続して行っている。こ



▲地域に広がる
いっどもまんなか
プロジェクト

広川消防署の 建設予定時期・場所の考えは

答
具体的な協議は行っていない。
用地については検討する

栗原 広川消防署は、
広川分署として、8名
体制で業務がスタート
している。人口増加等
により、業務量が増加
し現在は21名体制と
なっている。事務室等
も手狭であり建て替え
が必要である。広川消
防署の建替え時期等を
どう考えているのか。

時点では、具体的な建
設時期や場所、規模な
どの協議は行っていな
い。

栗原 現在八女消防本
部庁舎は、令和9年度



▶ 55年経過した
広川町消防署



栗原 福裕 議員

に完成予定である。広
川消防署の建設場所に
ついては、広川町で確
保する必要がある。本
部庁舎の完成を待つて
いたら遅いのではない
か。

町長 広川消防庁舎の
用地については、その
建設地である自治体で
確保する事となってい
る。用地選定等の準備
は先行して進める事が
可能なため、対応して
いく。

議長表彰

光益議長は、令和8年2月6日、全国町村議会議長会より表彰を受けられました。光益議長は、福岡県町村議会議長会の副会長を務められ、町村議会の運営及び地域の振興・発展に貢献されました。



お詫びと訂正

議会だより100号P16の
タイトルに誤りがありまし
た。お詫びし訂正いたします。
公立八女総合病院企業団議会

平成6年→令和6年



公立八女総合病院 経営安定化計画

■公立八女総合病院経営再建に向けて、経営安定化計画を策定

令和8年2月16日、公立八女総合病院において、令和8年公立八女総合病院企業団議会全員協議会が開催され、現在の経営状況と公立八女総合病院経営安定化計画（以下、安定化計画）が説明された。

協議では安定化計画の実効性が不透明であり不安が大きいという意見が多く、継続審議となった。

◎安定化計画の概要

①現状認識：現状のままでは将来にわたって持続可能な地域医療の提供体制を維持することはできない。

②本計画の柱：…当院に対する「信頼の回復」と経営資源の「選択と集中」を本計画の柱とし、着実に実行するため、「病院機能再整備計画」は一時棚上げとする。

③計画期間：…令和8年度から13年度（6年間）

④経営安定化に向けた具体的方策

〈主な施策1：…収益体制の充実にわたって持続可能な地域医療の提供体制を維持することはできない。〉

- ・ 消化器内科の再開
- ・ 脳卒中センターの設置
- ・ その他の診療科の強化

〈主な施策2：…徹底した支出抑制〉

- ・ 人件費の抑制
- ・ 諸経費の抑制
- ⑤経営安定化計画期間の資金不足対策として、10億円の借り入れ

八女地区消防組合 火災予防の強化を

令和8年2月20日、八女地区消防組合議会が行われた。条例改正、令和8年度予算が上程され、いずれも可決した。

◎火災予防のための条例改正

○林野火災注意報、警報を的確に発令し、注意喚起を行う。

○焚火を含む火災と紛らわしい行為に係る届出制度の明確化を図る。

○屋外のテント型サウナ等の基準を整理する。

○大規模地震時の電気火災のリスク低減の観点から、感震ブレーカーの普及を位置づけることを明確にしていく。

◎**Q** どんと焼きや左義長等が紛らわしい行為に該当するかと思われる

が、対策は。

◎**A** 届出をしていただき、消火体制も配慮していく。紛らわしさに対しては事前に広報等で周知していく。

◎令和8年度一般会計予算
24億8107万円

（前年比1億5462万円減）

主な事業は救急救命士の養成、庁舎の営繕改修（LED化）事業、八女消防署救急車の更新、小型災害支援車の更新等。

◎令和7年度補正予算

令和8年度に計画していたはしご車オーバーホール（5年以内、または1000時間使用）を、閑散期である年度末に入庫することで費用削減が見込まれるため、今年度に行うための補正。



▲長延の「さぎच्चよ」

八女西部広域事務組合 斎場は大規模改修

令和8年2月18日、八女西部クリーンセンターにおいて八女西部広域事務組合議会定例会議が開催された。令和7年度一般会計補正予算と令和8年度一般会計予算が上程され、いずれも可決された。

◎令和7年度

一般会計補正予算

2044万1千円増額され、リサイクルプラザ光熱費に充てられた。

◎令和8年度一般会計予算

17億71710万円

・クリーンセンター清掃費
12億9727万円

(前年比3149万円増)

・リサイクルプラザ清掃費
1億3785万円

(2001万円増)

・広川最終処分場清掃費
747万円 (7154万円減)

物価高騰による資材費、光熱費、人件費などによる増額となっている。広川最終処分場清掃費は廃止対策工事終了に伴う減額。



最終処分場

◎第4回八女西部斎場建設検討委員会

建設検討委員会

八女西部斎場整備方針について
①大規模改修、②現敷地に建替え、
③移転建替えの3案について検討され、大規模改修の案への賛同が示された。

八女中部衛生施設事務組合 令和8年度予算は

令和8年2月17日、八女中部汚泥再処理センターにおいて、第1回八女中部衛生施設事務組合議会定例会議が開催された。令和8年度一般会計予算が上程され、いずれも可決された。

◎令和8年度一般会計予算

主要事業

総額3億1253万円

(前年比1898万円増)

・し尿処理費

2億6001万円

(1992万円増)

汚泥再処理センターの管理業務委託更新に伴う労務費、物価高騰のため増額

一部事務組合とは…

複数の市町村が、消防、ごみ処理、火葬場などの事務を共同で行うことを目的として設置する行政機関です。以下の一部事務組合は記載している市町で構成しています。

八女西部広域事務組合 (ごみ処理)

広川町 筑後市 八女市 大川市
大木町

八女中部衛生施設事務組合 (し尿処理)

広川町 八女市

公立八女総合病院企業団

広川町 八女市

八女地区消防組合

広川町 八女市





第1分団詰所落成 避難所も併設



小椎尾
中村 忠雄 さん

避難したときに、知っている人がいるのは心強い。発電機など備品の整備を進めて欲しい。



逆瀬谷
田中さかえ さん

夫婦で見学会に行った。私は、災害時には地域の公民館に避難すると思うが、地元の方達は安心だと思う。

避難所が併設され、安心感が増した。設置された場所がよく、みんなが集まり易いと思う。

長期避難になるような場合、物資の搬入路に心配はないか。



梯地区
酒井 尚子 さん

最近は、今まで経験したこともないような雨が降るので、避難場所ができて安心する。川の流れから見ても最適の場所にできたと思う。中を見ていないので、機会があれば見てみたい。



草場地区
永野 雅夫 さん

設備がとても充実している。避難所としてだけでなく、普段から地域防災訓練などを行う施設としても活用できそうだ。



鬼の淵
野中 寿家 さん



馬場区
中島 靖 さん

道路沿いなのでいいと思う。避難所も兼ねていて広いので活用に期待している。



内田
木村 陽子 さん

私たちが、避難する方向では無いと思うが、地元の人にとっては良かったと思う。消防団の詰所だけでなく避難所を併設していることを周知して欲しい。また、地域の会合などにも活用されたい。

委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
下田めぐみ	辻満晴	丸山幸弘	池尻浩一	梶原一美	江藤美代子

議会広報調査特別委員会

次回の定例会予定

6月4日(木)～11日(木)

一般質問 6月4日(木)・5日(金)

議会傍聴においでください。

※日程は変更になることがあります。

※各議員の質問項目は、ホームページに掲載します。

☎ 0943-32-0109 (議会事務局)